

平成26年度当初予算案
主要事項説明資料

警察本部

主要事項説明資料目次

警察本部

ページ	事業名	担当課(室)
1	南警察署建設費	会計課
2	交番・駐在所整備費	警務課 地域課 会計課
3	警察施設耐震強化対策費	会計課
4	警察安全相談員設置費	広報応接課
5	少年非行抑止ネットワーク事業費	少年課
6	交番機能強化費	地域課
7	地域防犯力向上対策強化費	生活安全企画課
8	防犯推進委員活動強化費	生活安全企画課
9	サイバー空間安全対策強化費	サイバー犯罪対策課 少年課
10	犯罪・災害画像通報システム構築費	通信指令課
11	暴力団排除活動強化費	組織犯罪対策第二課
12	危機管理態勢充実・強化費	警備第一課
13	交通安全施設整備費	交通規制課

平成26年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	南警察署建設費		
予算額	788,151千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 目的 南警察署庁舎は、築後56年を経過した老朽・狭あい著しい庁舎であることから、地域の安全・安心の中核拠点にふさわしく、機能を充実させた警察署庁舎とするため、移転建替を行う。</p> <p>2 移転建替場所等 京都市南区西九条森本町39-2 京都市生活環境美化センター敷地の一部（京都市有地） （3,584.66㎡） 現南警察署敷地との土地交換により取得予定</p> <p>3 新庁舎規模 ○ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建 ○ 延床面積 4,923.50㎡</p> <p>4 整備スケジュール（予定） 平成25年度 工事契約手続等 平成26年度～平成27年度 庁舎建設工事 平成28年度 現庁舎解体</p>		
担当課・係名	会計課 施設管理室	課・係 電話番号	075-451-9111(2260)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	交番・駐在所整備費		
予算額	183,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣旨 地域の防犯力を向上させ、安全で安心なまちづくりを推進するため、交番・駐在所の整備を計画的に行い、その機能の充実・強化を図る。 2 事業内容 ○ 交番の新設～1箇所 ・ 桂西口交番（西京警察署） ※ 交番の名称については仮称 ○ 老朽化施設の建替整備～5箇所 ・ 安井交番（東山警察署） ・ 東堀川交番（中京警察署） ・ 野田川交番（宮津警察署） ・ 高雄駐在所（右京警察署） ・ 高山駐在所（木津警察署） ○ 交番・駐在所改修 交番等の延命化及び機能向上を図るためのリニューアル整備		
担当課・係名	警務課 再編推進室 地域課 企画係 会計課 施設管理室	課・係 電話番号	075-451-9111(2685) (3515) (2260)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	警察施設耐震強化対策費																						
予算額	499,351千円	新規・継続の別	継続																				
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣旨 警察施設の耐震改修整備を計画的に進め、地震災害時等の防災・治安維持機能の充実を図る。 2 事業内容 <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">警察署名</th> <th style="width: 20%;">実施内容</th> <th style="width: 15%;">㊿事業費 (千円)</th> <th style="width: 15%;">㊿債務負 担行為額</th> <th style="width: 30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>綾部警察署</td> <td>改修工事</td> <td style="text-align: right;">402,900</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>工期 ㊿～㊿</td> </tr> <tr> <td>宮津警察署</td> <td>改修工事</td> <td style="text-align: right;">96,451</td> <td style="text-align: right;">592,000</td> <td>工期 ㊿～㊿</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">499,351</td> <td style="text-align: right;">592,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			警察署名	実施内容	㊿事業費 (千円)	㊿債務負 担行為額	備考	綾部警察署	改修工事	402,900	—	工期 ㊿～㊿	宮津警察署	改修工事	96,451	592,000	工期 ㊿～㊿	計		499,351	592,000	
警察署名	実施内容	㊿事業費 (千円)	㊿債務負 担行為額	備考																			
綾部警察署	改修工事	402,900	—	工期 ㊿～㊿																			
宮津警察署	改修工事	96,451	592,000	工期 ㊿～㊿																			
計		499,351	592,000																				
担当課・係名	会計課 施設管理室	課・係 電話番号	075-451-9111(2260)																				

平成26年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	警察安全相談員設置費		
予算額	36,784千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨</p> <p>府民からの多種多様な相談に対応することができる知識・経験が豊富な元警察官を非常勤嘱託の警察安全相談員として任用し、府民の生命・身体・財産に危害が及ぶおそれのある相談等に迅速・的確に対応することにより、安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察安全相談員14人を配置（昨年度比1人増） ○ 警察本部及び相談件数の多い13警察署にそれぞれ1人を配置し、府民からの各種相談を第一次的に受理 ○ 府民から受理した各種相談に対し、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 的確な指導・助言 ・ 事件主管課・係への引継ぎ ・ 相談者への連絡 ・ 関係機関への引継ぎ を実施 ○ 警察事象に該当しない家事・民事相談等に対しても、誠実かつ的確にアドバイスを行い、相談案件の早期解決と府民の生命・身体・財産に危害が及ぶ犯罪の発生を未然に防止 		
担当課・係名	広報応接課 相談係	課・係 電話番号	075-451-9111(2201)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	少年非行抑止ネットワーク事業費		
予算額	111,448千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣旨 スクールサポーターを中心に、学校・PTA・地域ボランティア・行政機関等がネットワークを構築し、連携して少年非行を抑止する。 2 事業内容 ○ 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うため、スクールサポーター（42人）を配置 ○ 非行事象が多発する地域への集中投入等を実施		
担当課・係名	少年課 少年サポートセンター	課・係 電話番号	075-451-9111(713-580)

平成26年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	交番機能強化費		
予算額	351,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨</p> <p>交番相談員を交番に配置し、警察官のパトロールの強化や事件・事故等の対応により交番に警察官が不在の場合でも来訪者に適切な対応ができるようにするほか、地域の防犯アドバイザーとして、高齢者への電話による防犯指導や、子ども・地域安全見守り隊等の自主防犯活動に対する指導連絡や助言を行い、交番の機能強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交番に136人の交番相談員を配置し、交番の円滑な活動に寄与 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察官のパトロール時間を確保 ・ 来訪者や電話申告への適切な対応、地理案内や遺失・拾得届の受理 ・ 事件又は事故発生時における警察官への連絡 ○ 防犯アドバイザーとして、地域住民の自主的な防犯活動に対する指導連絡及び助言を行い、地域防犯力の向上を支援 		
担当課・係名	地域課 企画係	課・係 電話番号	075-451-9111(3517)

平成26年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	地域防犯力向上対策強化費																		
予算額	11,900千円	新規・継続の別	新規(一部拡充)																
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣旨 府内の犯罪発生件数が依然として高水準であることから、住民・事業者・行政が一体となって、地域のパトロールの活性化や近年増加傾向にある身近な犯罪の抑止活動を推進する。																		
	2 事業内容																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事 項 名</th> <th>予算額 (千円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民パトロール活性化 事業費</td> <td>新規</td> <td>5,000</td> <td>府民協働防犯ステーションから提案されたパトロールの活性化につながる取組を助成することで、地域防犯パトロールを強化</td> </tr> <tr> <td>双方向型情報基盤整備 事業費</td> <td>新規</td> <td>1,000</td> <td>自主防犯活動の活性化のための府民向けの新たな情報発信ツール「Facebook」の導入や事業者向けの情報発信システム「京(みやこ)すぐメール」の整備による情報基盤の双方向化</td> </tr> <tr> <td>身近な犯罪を許さない 社会づくり推進事業費</td> <td>拡充</td> <td>5,900</td> <td>増加傾向にある自動車関連犯罪等、府民が不安に感じる身近な犯罪の未然防止対策を強化</td> </tr> </tbody> </table>			事 項 名		予算額 (千円)	内 容	府民パトロール活性化 事業費	新規	5,000	府民協働防犯ステーションから提案されたパトロールの活性化につながる取組を助成することで、地域防犯パトロールを強化	双方向型情報基盤整備 事業費	新規	1,000	自主防犯活動の活性化のための府民向けの新たな情報発信ツール「Facebook」の導入や事業者向けの情報発信システム「京(みやこ)すぐメール」の整備による情報基盤の双方向化	身近な犯罪を許さない 社会づくり推進事業費	拡充	5,900	増加傾向にある自動車関連犯罪等、府民が不安に感じる身近な犯罪の未然防止対策を強化
	事 項 名		予算額 (千円)	内 容															
府民パトロール活性化 事業費	新規	5,000	府民協働防犯ステーションから提案されたパトロールの活性化につながる取組を助成することで、地域防犯パトロールを強化																
双方向型情報基盤整備 事業費	新規	1,000	自主防犯活動の活性化のための府民向けの新たな情報発信ツール「Facebook」の導入や事業者向けの情報発信システム「京(みやこ)すぐメール」の整備による情報基盤の双方向化																
身近な犯罪を許さない 社会づくり推進事業費	拡充	5,900	増加傾向にある自動車関連犯罪等、府民が不安に感じる身近な犯罪の未然防止対策を強化																
担当課・係名	生活安全企画課 犯罪抑止対策係	課・係 電話番号	075-451-9111(3411)																

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	防犯推進委員活動強化費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨</p> <p>地域安全活動ボランティアリーダーとして防犯パトロール、危険箇所点検、地域安全情報の伝達など幅広い活動を展開し、自主的な地域安全活動を実施している防犯推進委員の活動に必要な支援を行い、府民が願う「犯罪のない安心・安全なまちづくり」、「安心して安全に暮らせるまちづくり」を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自主的活動を補助するための物的支援 活動用被服、消耗品 ○ 安心して活動に従事できる環境整備 ボランティア保険への加入 		
担当課・係名	生活安全企画課 地域安全対策係	課・係 電話番号	075-451-9111(3041)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	サイバー空間安全対策強化費																	
予算額	6,500千円	新規・継続の別	新規															
事業内容	<p>1 趣旨 サイバー犯罪から青少年を守るための対策を実施するとともに、複雑、多様化、増加するサイバー犯罪に対する捜査体制の強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p>																	
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 目的 対象 方法等 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #e0ffff;"> <th style="width: 30%;">事 項 名</th> <th style="width: 10%;">予算額 (千円)</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青少年に対するサイバー犯罪被害防止対策費</td> <td style="text-align: center;">4,000</td> <td>全高校でのサイバー犯罪被害防止講演や援助交際の防止に向けたサイバー補導を行うなど、青少年がサイバー犯罪に巻き込まれないための対策を実施</td> </tr> <tr> <td>「ネット安心アドバイザー」事業費</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td>青少年のネット問題等に専門的知識を有する大学教授等を「ネット安心アドバイザー」として府内の全高等学校等へ派遣し、サイバー犯罪被害防止に係る講演活動を実施</td> </tr> <tr> <td>サイバー補導強化費</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td>援助交際等のインターネット上の不適切な書き込みをサイバーパトロールで発見し、児童と接触して補導する「サイバー補導」を実施</td> </tr> <tr> <td>サイバー犯罪捜査体制強化費</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td>警察本部各捜査部門に「サイバー特別捜査官」を設置し、複雑、多様化、増加するネットワーク利用犯罪に対する捜査体制を強化</td> </tr> </tbody> </table>	事 項 名	予算額 (千円)	内 容	青少年に対するサイバー犯罪被害防止対策費	4,000	全高校でのサイバー犯罪被害防止講演や援助交際の防止に向けたサイバー補導を行うなど、青少年がサイバー犯罪に巻き込まれないための対策を実施	「ネット安心アドバイザー」事業費	3,000	青少年のネット問題等に専門的知識を有する大学教授等を「ネット安心アドバイザー」として府内の全高等学校等へ派遣し、サイバー犯罪被害防止に係る講演活動を実施	サイバー補導強化費	1,000	援助交際等のインターネット上の不適切な書き込みをサイバーパトロールで発見し、児童と接触して補導する「サイバー補導」を実施	サイバー犯罪捜査体制強化費	2,500	警察本部各捜査部門に「サイバー特別捜査官」を設置し、複雑、多様化、増加するネットワーク利用犯罪に対する捜査体制を強化		
事 項 名	予算額 (千円)	内 容																
青少年に対するサイバー犯罪被害防止対策費	4,000	全高校でのサイバー犯罪被害防止講演や援助交際の防止に向けたサイバー補導を行うなど、青少年がサイバー犯罪に巻き込まれないための対策を実施																
「ネット安心アドバイザー」事業費	3,000	青少年のネット問題等に専門的知識を有する大学教授等を「ネット安心アドバイザー」として府内の全高等学校等へ派遣し、サイバー犯罪被害防止に係る講演活動を実施																
サイバー補導強化費	1,000	援助交際等のインターネット上の不適切な書き込みをサイバーパトロールで発見し、児童と接触して補導する「サイバー補導」を実施																
サイバー犯罪捜査体制強化費	2,500	警察本部各捜査部門に「サイバー特別捜査官」を設置し、複雑、多様化、増加するネットワーク利用犯罪に対する捜査体制を強化																
担当課・係名	サイバー犯罪対策課 指導対策係 少年課 少年サポートセンター	課・係 電話番号	075-451-9111(3221) 075-451-9111(713-580)															

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	犯罪・災害画像通報システム構築費		
予算額	2,100千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨 府民が携帯電話やスマートフォンで撮影した犯人や災害現場等の画像を 110番指令センターにおいてメールで受信できるシステムを構築し、犯罪の早期解決及び災害警備活動の迅速・的確な実施を図る。</p> <p>2 事業内容 警察本部 110番指令センターに画像通報を受信する専用システムを整備するとともに、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害者等からの 110番通報の際、必要に応じて画像送信を依頼 ○ コンビニエンスストアや災害危険箇所付近の自治会役員等に対し、犯罪や災害発生時における画像送信をあらかじめ依頼し、送信された画像を事件の初動捜査や災害警備活動に活用。 		
担当課・係名	通信指令課 企画指導係	課・係 電話番号	075-451-9111(3615)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	暴力団排除活動強化費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨</p> <p>京都府暴力団排除条例の改正を機に、府民や事業者に対して、条例の改正内容を周知するとともに、暴力団排除活動を促進するための取組の強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別暴排ローラーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 暴力団排除特別強化地域の特定接客業者に対し、暴排ローラーを通じて自首減免規定の整備など条例の改正点を説明し、暴力団との関係を遮断する絶好の機会にするように促す。 ※ 暴排ローラー <ul style="list-style-type: none"> 風俗営業や建設業等の営業所を個別かつ網羅的に訪問して行う実態把握活動 ○ 不当要求責任者講習会での周知 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公益財団法人暴力追放運動推進センターが事業者に対して行う責任者講習会において、事業者に関する条例改正内容を周知し、暴力団排除活動を促す。 		
担当課・係名	組織犯罪対策第二課 暴力団排除係	課・係 電話番号	075-451-9111(4551)

平成 26 年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	危機管理態勢充実・強化費		
予算額	24,900千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨 東日本大震災や豪雨災害の教訓を踏まえ、大規模災害発生時に備えて災害警備活動用資機材の整備等を行うことにより、初動態勢の早期確立を始めとする危機管理態勢の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 災害・水難事故等への対応能力強化 台風や集中豪雨等による水難事故発生時に備え、救助・捜索活動用として配備している船外機付きゴムボートの更新整備</p> <p>(2) 放射線防護資機材の点検整備 原子力関連事故等発生時の部隊活動に必要となる放射線防護資機材（サーベイメーター、個人線量計）の点検整備</p> <p>(3) 災害対策ヘルメットの整備 災害警備部隊の活動時に部隊員の頭部を保護するための災害活動用ヘルメットの整備</p> <p style="text-align: right;">等</p>		
担当課・係名	警備第一課 危機管理対策室	課・係 電話番号	075-451-9111(5751)

平成26年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	交通安全施設整備費		
予算額	1,318,542千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨 幹線道路、生活道路その他特に交通の安全を確保する必要がある道路について、総合的な計画の下に整備事業を実施することにより、交通の安全と円滑を図るとともに交通公害の少ない道路交通環境の確立を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 信号機の新設、改良 ○ 道路標識、道路標示の新設及び改修 ○ 主要信号交差点に対する非常用電源装置の整備 等 <p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通事故防止 ○ 交通の円滑化による交通渋滞減少 		
担当課・係名	交通規制課 施設係	課・係 電話番号	075-451-9111(5181)